

様式第 1 (3)

特別地区内高山植物等（木竹、木竹以外の植物、
落葉又は落枝）の採取（損傷）許可申請書

広島県自然環境保全条例第 16 条第 4 項の規定により 県自然環境
保全地域の特別地区内における高山植物等（木竹、木竹以外の植物、落葉又は落枝）
の採取（損傷）の許可を受けたく、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の氏名及び住所
(法人にあつては、名称、)
(住所及び代表者の氏名)

____長 様 ※庄原市域内以外
広島県知事 様 ※庄原市域内のみ

| | | |
|----------------------------|------------------------|-------|
| 目 | 的 | |
| 場 | 所 | |
| 行 為 地 及 び そ の 付 近 の 状 況 | | |
| 採 取 (損 傷) 物 の 種 類 | | |
| 施 行 方 法 | 採 取 (損 傷) 物 の 数 量 | |
| | 採 取 (損 傷) 方 法 | |
| | 関 連 行 為 の 概 要 | |
| 予 定 日 | 着 手 | 年 月 日 |
| | 完 了 | 年 月 日 |
| 備 | 考 | |

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「 県自然環境保全地域」の箇所には当該県自然環境保全地域の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地及びその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「採取（損傷）方法」欄には、使用器具の名称、採取（損傷）部分の別等を記入すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、特別地区内で採取した木竹以外の植物を再度植栽・播種する予定となっている場合、時期及び場所等の詳細を記入すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係及び申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否又はその見込み
 - ウ 過去に広島県自然環境保全条例の許可を受けたものにあつては、その旨並びに許可処分の日付、番号及び付された条件
 - エ 申請者以外に当該行為を行う者がいる場合は、その名前
 - オ 当該申請に関する連絡先（電話番号又はメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (7) 申請書の用紙の大きさは、日本産業規格（JIS）A 4 とすること。